

「有害鳥獣対策ソリューション」の概要

	検証概要	検証内容
STEP1 (監視)		☐ 関西電力の所有する電柱に監視カメラを設置 ☐ 有害鳥獣の出没状況や群れの頭数を把握 ☐ 最適なわなの設置位置を分析し提案
STEP2 (捕獲)		☐ STEP1 の位置に ICT わなを設置 ☐ 囲いわな用監視カメラで状況を確認 ☐ スマートフォンやタブレットから遠隔でわなを操作し、捕獲を実施
STEP3 (管理)		☐ 鳥獣対策業務用管理システムにより、以下の項目を管理 ・ わな設置位置 ・ 捕獲情報 ・ 捕獲実績の報告書

※1：クラウドへの7日間録画機能や、動体検知によるメール通知機能を持つサービス。

※2：「野生鳥獣の保護」「有害鳥獣の駆除」および「狩猟の適正化」を事業とする公益団体。